

ひょうご講座

令和6年9月開講

開催場所:兵庫県中央労働センター

一般コース/リカレントコース

防災・復興

社会・地域

国際理解

データ
サイエンス

AI活用実習



広がる「学び」のステージ

お問い合わせ

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構

TEL. 078・262・5713 FAX.078・262・5122

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

ひょうご講座2024

目的

【一般コース】

21世紀文明を切り拓く高度な研究成果や専門的知識を学ぼうとする県民の学習ニーズに応えるため、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構のネットワークを活用し、テーマ性を明確にした大学教養レベルの連続講座を開講します。

【リカレントコース】

AIやICTが急速に進化し社会が大きく変容する中で、現役の社会人等の専門的な学び直しの機会を設けることにより、キャリアアップや起業・転職に向けたセカンドキャリア構築の一助とすることが求められています。こうしたなか、新たな時代に求められるデータ処理やAI活用技術などを習得するための入門講座を開講します。

分野

【一般コース】

- ◇ 防 災 ・ 復 興：自然災害と共に生きる
- ◇ 社 会 ・ 地 域：取り巻く環境の変化に対応する日本
- ◇ 国 際 理 解：流動化する国際情勢と世界の対応

【リカレントコース】

- ◇ データサイエンス：ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく
- ◇ A I 活 用 実 習：AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ

開催時期 令和6年9月初旬～12月中旬

開催時間 平日の18:30～20:00

開催場所 兵庫県中央労働センター
神戸市中央区下山手通6-3-28
TEL. 078-341-2271 FAX. 078-341-7332

定員

【一般コース】

防災・復興分野40名
社会・地域分野および国際理解分野各50名

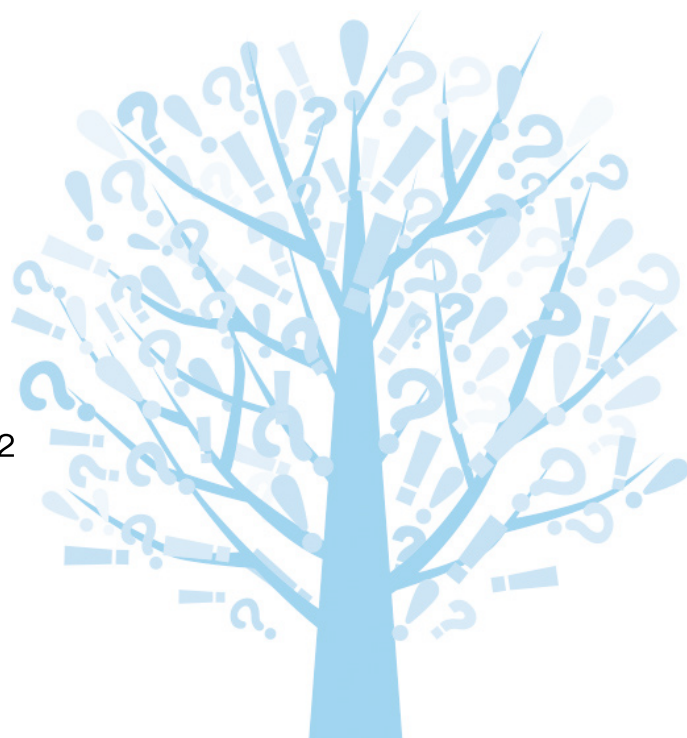
【リカレントコース】

データサイエンス分野およびAI活用実習分野各20名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料

12,000円(1分野:8回コース)
但し、AI活用実習分野は7,500円(5回コース)



防災・復興 自然災害と共に生きる

阪神・淡路大震災から30年。その後も東日本大震災、熊本地震、能登半島地震などの大きな地震や、西日本豪雨などの自然災害が、毎年のように日本各地で発生しています。

地球規模の気候変動による自然災害の頻発化・激甚化や南海トラフ地震、首都直下地震などの発生も懸念される中、我々は自然災害大国日本で、様々な自然災害リスクと隣り合わせで暮らしていくことになります。

そこで、改めて自然災害と共に生きることについて考えていきます。

開催時間：18:30~20:00

定 員：40名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締め切ります。

受講料：12,000円

開催日	自然災害と共に生きる	講師
① 9/ 2 ㊦	阪神・淡路大地震から30年ー能登半島地震に見る反省と教訓ー	室崎 益輝 神戸大学 名誉教授・兵庫県立大学 名誉教授
② 9/ 9 ㊦	避難訓練を再考するー「命を守る」につなげるにはー	矢守 克也 京都大学防災研究所副所長・教授
③ 10/ 3 ㊦	災害に備えるー命を守る気象情報ー	南 利幸 南気象予報士事務所代表取締役・気象予報士
④ 10/ 7 ㊦	巨大災害における行政対応と自衛隊との連携	中林 啓修 日本大学危機管理学部 准教授
⑤ 10/15 ㊦	南海トラフ巨大地震に伴う災害関連死	奥村 与志弘 関西大学社会安全学部 教授
⑥ 10/21 ㊦	地震時に命・生活を守るライフライン	鋤田 泰子 神戸大学大学院工学研究科 教授
⑦ 10/28 ㊦	災害時におけるボランティア活動支援	渥美 公秀 大阪大学大学院人間科学研究科 教授
⑧ 11/18 ㊦	誰一人取り残さない防災をめざして	立木 茂雄 同志社大学社会学部 教授

社会・地域 取り巻く環境の変化に対応する日本

国際情勢の流動化やAI技術の急速な進化等の中、国内における人口減少等により、イノベーションの推進や人材育成、多発する自然災害等の課題への対応を、日本社会が求められています。

このような変化への対応について、現状や今後の見通し等を幅広く考えていきます。

開催時間：18:30~20:00

定 員：50名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締め切ります。

受講料：12,000円

開催日	取り巻く環境の変化に対応する日本	講師
① 9/11 ㊦	地域経済の可能性を探るーベンチャー精神の軌跡ー	加藤 正文 神戸新聞経済部長・特別編集委員・論説委員
② 9/18 ㊦	生成AIを活用した国際化の推進	金丸 敏幸 京都大学国際高等教育院 准教授
③ 9/26 ㊦	オーバーツーリズムの今後を考える	阿部 大輔 龍谷大学政策学部 教授
④ 10/ 2 ㊦	日本を正しく知ろうー大災害に耐える新しい日本の姿が見えてくる	高嶋 哲夫 小説家
⑤ 10/ 9 ㊦	中国経済の見通しと日本の備え	梶谷 懐 神戸大学大学院経済学研究科 教授
⑥ 11/13 ㊦	気候変動の現在と近未来ー日本は大丈夫か？	宇佐美 誠 京都大学大学院地球環境学堂 教授
⑦ 12/ 6 ㊦	日本の進む道ー地域活性化の方向	藻谷 浩介 (株)日本総合研究所 主席研究員
⑧ 12/11 ㊦	少子化する世界でどう生きるか	村上 芽 (株)日本総合研究所 エクスパート

一般コース

国際理解 流動化する国際情勢と世界の対応

激しい米中対立、ロシアによるウクライナ侵攻、緊迫化する中東情勢、そしてグローバル・サウスの台頭など、国際情勢の流動化を受け、日本をはじめ世界各国において対応が迫られています。

そうした急速に変化する世界の動きと、各国の現状や対応を見ていくとともに、日本の取るべき道についても考えていきます。

開催時間：18:30～20:00

定 員：50名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料：12,000円

開催日	流動化する国際情勢と世界の対応	講師
① 9/ 5 ㊦	韓国の現状と日韓関係への影響	木村 幹 神戸大学大学院国際協力研究科 教授
② 9/27 ㊦	混迷の中東情勢を読み解く	溝渕 正季 明治学院大学法学部 准教授
③ 10/18 ㊦	ウクライナ侵攻が変えたドイツとNATO	岩間 陽子 政策研究大学院大学 教授
④ 10/25 ㊦	「Withプーチン」時代を生き抜くためには	佐々木 正明 大和大学社会学部 教授・元産経新聞モスクワ支局長
⑤ 11/ 1 ㊦	EUの戦略的自律性とは何か	吉田 徹 同志社大学政策学部 教授
⑥ 11/22 ㊦	中国政治の現状と今後	谷川 真一 神戸大学大学院国際文化学系研究科 教授
⑦ 11/29 ㊦	アメリカ政治と日米関係	村田 晃嗣 同志社大学法学部 教授
⑧ 12/13 ㊦	ミャンマー内戦の行方	中西 嘉宏 京都大学東南アジア地域研究研究所 准教授

ひょうご講座2024 一般コース・リカレントコース 講義カレンダー

9月	一般コース	リカレントコース	10月	一般コース	リカレントコース	11月	一般コース	リカレントコース	12月	一般コース	リカレントコース
	防災	社会	国際	データ	AI		防災	社会	国際	データ	AI
1 日						1 金			⑤		
2 月	①					2 土					
3 火						3 日					
4 水						4 月					
5 木			①			5 火			⑧		⑤
6 金						6 水				⑦	
7 土						7 木					①
8 日						8 金					
9 月	②					9 土					
10 火				①		10 日					
11 水		①				11 月					
12 木						12 火					
13 金						13 水	⑥				
14 土						14 木				②	
15 日						15 金					
16 月						16 土					
17 火				②		17 日					
18 水		②				18 月	⑧				
19 木						19 火					
20 金						20 水					
21 土						21 木				③	
22 日						22 金		⑥			
23 月						23 土					
24 火				③		24 日					
25 水						25 月					
26 木		③				26 火					
27 金			②			27 水					
28 土						28 木				④	
29 日						29 金		⑦			
30 月						30 土					
						31 日					

〈凡例〉

防災：防 災 ・ 復 興
 社会：社 会 ・ 地 域
 国際：国 際 理 解
 データ：データサイエンス
 AI：A I 活 用 実 習
 ①：回数

データサイエンス ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく

情報科学技術の目覚ましい進歩は、社会のあらゆる領域に多大な影響を与えています。とりわけ、ビッグデータ、人工知能（AI）などの活用が注目されています。

今後も進展が予想されるこれらの技術はどのようなもので、どのように進歩してきたか、また、社会との関わりや今後の展開について、関連諸分野を含めて学びます。

開催時間：18:30～20:00

定 員：20名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締め切ります。

受講料：12,000円

開催日	ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく	講師
① 9/10(火)	人工知能技術の今	笹嶋 宗彦 兵庫県立大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
② 9/17(火)	道具としてのAIとの付き合い方	大島 裕明 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
③ 9/24(火)	人の動きや行動を分析する機械学習技術	川嶋 宏彰 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
④ 10/ 1(火)	文章を扱うAI技術	湯本 高行 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
⑤ 10/ 8(火)	アルゴリズム理論とその応用	宮崎 修一 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
⑥ 10/22(火)	情報社会を支えるアルゴリズム	玉置 卓 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
⑦ 10/29(火)	問題解決のためのオペレーションズ・リサーチ	東川 雄哉 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
⑧ 11/ 5(火)	最適化技術の応用と進展	藤江 哲也 同 大学・社会情報科学部長 同 大学院・情報科学研究科 教授

AI活用実習 AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ

ビッグデータの普及を背景にAIは急速に進化し、次世代産業などを担う原動力として注目を集めています。

こうしたなか、AI活用で多用されるプログラミング言語Pythonによる機械学習プログラミングに取り組みます。PCを使った実習を通して、実際に手を動かして機械学習プログラムを体験することで、その基礎技術に対する理解を深め、今後の応用につながる実践的な知識や技能を身につけます。

開催時間：18:30～20:00

定 員：20名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締め切ります。

受講料：7,500円

開催日	AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ	講師
① 11/ 7(木)	AI活用とは／Python入門	兵庫県立大学大学院・ 工学研究科 准教授 森本 雅和
② 11/14(木)	Python/Pandasによるデータ分析とMatplotlibによる可視化	
③ 11/21(木)	Python/Scikit-Learnによる機械学習入門	
④ 11/28(木)	Python/TensorFlowによるDeepLearning入門	
⑤ 12/ 5(木)	Python/PyTorchによるDeepLearning応用	

※受講にあたり、各自でWindowsノートPCを用意してください(全5回出席が必要です)。

※Python開発環境の準備について、事前に手順書を配布しますので、各自でインストールをお願いします。

※Macノートでの受講も可能ですが、その場合は必ず事前に準備の問い合わせ願います(森本先生と相談します)。

お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2024」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになったうえで、お申し込みください。

申込方法

〈FAX・郵送による申込の場合〉

ご希望の分野を選択し、次のページの「受講申込書」に必要事項を記載してください。

FAX 078-262-5122

郵送先 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課

〈インターネットによる申込の場合〉

下記ホームページから、お申し込みください。

ひょうご講座URL <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>



締め切り

締切日：8月19日(月)必着

但し、「AI活用実習分野」は9月27日(金)必着

先着順で受け付け、
定員になり次第締め切ります。

受講料のお支払いについて

申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください(振込手数料は、受講者の負担でお願いします)。現金持参による受取はできませんのでご注意ください。

受講料は必ず前払いしていただきます。ご入金後に連絡はいたしません。

入金をもって、正式な申込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。
受講当日は、この「受講者証」をお持ちください。

受講料振込後に万が一キャンセルされる場合、お申込の締切日である8月19日(月)まで(「AI活用実習分野」は9月27日(金))に限り、ご指定の口座に返金いたします。なお、その場合の振込手数料は、受講者の負担とさせていただきます。

(締切日以降のキャンセルについては、返金できません。あらかじめご了承ください)。

その他

台風等や講師の都合により休講またはオンライン講義となる場合や、担当講師・テーマ等を変更する場合があります。なお、休講の場合は代替日を設けます。こうした場合には、ひょうご講座ホームページに掲載するほか、E-mailまたはFAXにより連絡しますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当

平日 9時～12時、13時～17時

☎ 078-262-5713

ひょうご講座2024受講申込書

【FAX送信先：078-262-5122】

※今年から開催場所は兵庫県中央労働センターです。

ふりがな			性 別	年 齢 (いずれかを○で囲んでください)	
氏 名			男 ・ 女	10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上	
連絡先	〒 -		☐ ご自宅 ☐ 勤務先		
電 話	- -		FAX	- -	
E-mail	@ ☐ 急な連絡は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよければ ☒ をお願いします。)				

※各欄は、楷書ではっきりとご記入ください。

希望される申込欄に☒を入れてください。

※ご希望の分野に☒を入れる前に、十分ご確認ください。

申込み	一般コース分野名	受 講 料
☐	防災・復興分野：自然災害と共に生きる	12,000円
☐	社会・地域分野：取り巻く環境の変化に対応する日本	12,000円
☐	国際理解分野：流動化する国際情勢と世界の対応	12,000円

申込み	リカレントコース分野名	受 講 料
☐	データサイエンス分野：ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく	12,000円
☐	AI活用実習分野：AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ	7,500円

恐れ入りますが、参考までに以下の項目にご回答ください(該当項目に☒を入れてください。)

職 種	☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 教員 ☐ 研究員 ☐ 団体職員(NPO除く) ☐ NPO職員 ☐ 学生 ☐ 自営業・自由業 ☐ パート・アルバイト ☐ 無職 ☐ その他()
受講経験	☐ 以前、ひょうご講座を受講したことがある ☐ 以前、21世紀文明研究セミナー(平成28年度まで実施)を受講したことがある
この情報は、どこで入手されましたか？	
☐ 主催者からのダイレクトメール ☐ 県・市町の施設〔 〕 ☐ 生涯学習施設(シニアカレッジ等)〔 〕 ☐ 友人の紹介 ☐ 参加したイベントで〔 〕 ☐ その他〔 〕	

ご協力ありがとうございました。

※本申込書に記載された個人情報は、当講座に関する連絡のほか、当機構が主催・後援等を行う事業などのご案内のため使用させていただきます。

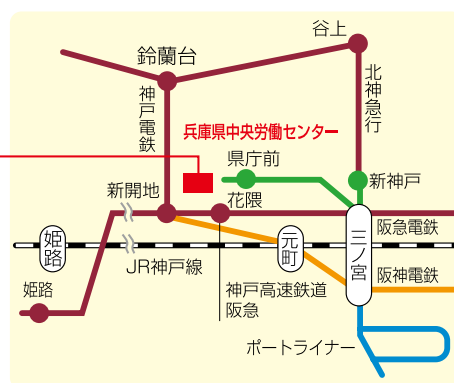
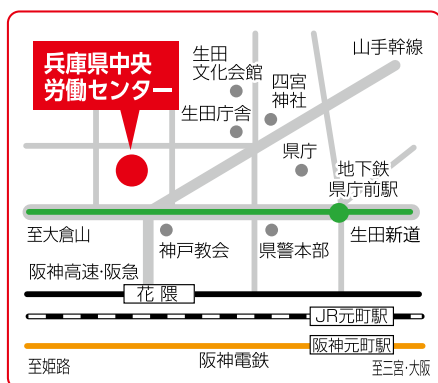


ひょうご講座2024 開催場所

兵庫県中央労働センター

兵庫県神戸市中央区下山手通6-3-28 TEL:078-341-2271 FAX:078-341-7332

※昨年までの兵庫県民会館から変更になっています



- 神戸市営地下鉄「県庁前」駅・西出口③より西へ徒歩8分
- 高速神戸鉄道「花隈」駅・東口より北へ徒歩10分
- JR・阪神「元町」駅・西口より西北へ徒歩15分

お申し込み・お問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター 東館6階

TEL:078-262-5713 FAX:078-262-5122

E-mail: kouza@hyogo-al.jp

Webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>